

探訪

一人は万人のために
万人は一人のために

賀川記念館 SINCE 1909



賀川記念館

2012年は国際協同組合年です。神戸市にある、賀川記念館を訪問しました。

賀川豊彦は、1909年に日本最大のスラム街だったこの地で伝道活動をはじめました。賀川記念館はその活動開始50年を機に1963年に建てられ、2009年12月献身100年を記念して、現在の建物に建て替えられました。

1909年から1923年までの14年間にわたる賀川豊彦とその仲間たちの働きは、暮らしを支える地域福祉にはじまり、協同運動、平和運動など、多分野で展開されました。その志を引き継ぎ、記念館では、コミュニティセンターとしてさまざまな活動がおこなわれています。

「人の幸せ」を考え、持続可能な社会づくりを模索する研究・調査・プログラム開発のための総合研究所、賀川豊彦を顕彰するミュージアムとアーカイブズ、実践の場としての友愛幼稚園、学童保育を担うひまわり学級とラウンジ、これらを支える神戸イエス団



賀川豊彦 1888～1960

スト教会の牧師さんが中心になり、賀川豊彦の精神を引き継ぐと「天国屋」を復活させました。

カフェは近所の人たち、神戸大学の学生らがボランティアで手伝い、一日平均20人ほどが訪れるそうです。

今なお、その精神が色濃く引き継がれている、賀川記念館。現在は賀川豊彦のお孫さんである、賀川督明氏が館長をつとめておられます。

教会(日本基督教団)が一体となつて取り組まれています。近くには、同じ社会福祉法人イエス団が運営する高齢者施設として、特別養護老人ホーム真愛ホーム、東部高齢者介護支援センターなどがあります。

毎週木・金・土の3回「天国屋カフェ」が開かれています。1910年に、賀川豊彦がスラムの人びとに栄養のある食事を安く提供しようと、「一膳飯天国屋」という食堂を開きましたが、財政的な理由でわずか3カ月間でとだえてしまいました。それからちょうど100年たった2010年4月に、館内にあるキリ

- 所在地 / 〒651-0076 神戸市中央区吾妻通5-2-20
- 電話 / 078-221-3627 ●FAX / 078-221-0810
- ホームページ / <http://core100.net>
- 開館 / 10:00～17:00(入館16:30まで)
- 休館 / 月曜日(年末年始など臨時休館する場合がございます)
- 入館料 / 一般300円 学生100円

※団体などの割引については、お問い合わせください

- 会館までの交通
- ・JR・阪急・阪神・地下鉄
三宮から徒歩15分
- ・阪神バス
新生田川下車 徒歩1分

